

1 4. てんかん地域診療連携体制整備事業 2023 年度石川県拠点機関としての活動状況報告書

医療法人社団浅ノ川 浅ノ川総合病院 てんかんセンター
廣瀬 源二郎、中川 裕康、柳村 歩

1. てんかん地域診療連携体制整備

本院では 2013 年よりてんかんセンター（てんかん専門医 3 名）を設置しており、同年より石川県からの『石川県高度・専門医療人材養成支援事業補助金』を受諾して、県内医療従事者を対象としたてんかんに関する知識や理解向上を図るための研修会と患者および家族を対象としたてんかんに関する知識や理解向上を図るための県民公開講座を毎年開催する等民間病院として努力を重ねてきている。さらに専門医の育成を目的とした日本てんかん学会単位取得認定済みのビデオ・脳波モニター患者を中心とする脳波判読カンファレンス（約 2 時間）を当院内で月 1 回開催してきている。

現在石川県では、てんかん専門医は 8 名（脳神経外科 1 名、脳神経内科 2 名、小児科 5 名）に増加し、当院には 4 名が在籍している。これらの実績を認められ、2018 年 10 月当院センターが全国で唯一民間の私立総合病院として、厚労省および自治体（石川県）によるてんかん地域診療連携整備事業を行う『石川県てんかん診療拠点機関』として選定された。北陸唯一のてんかんセンターとして石川県のみならず富山県、福井県からも多くの患者の紹介をうけ拠点機関選定前と変わらず粛々と医療活動を行っており、着々とその実績を築きつつあり、全国の拠点機関と連携をとり、てんかん患者のため適切なてんかん医療、種々の援助を広めていく所存である。

2. 事業進捗状況

1) 石川県てんかん治療地域連携協議会

2018 年に当院てんかんセンター長廣瀬源二郎を代表とした「石川県てんかん治療地域連携協議会」を設置した。2023 年は下記 22 名を世話人として、活動状況報告やてんかん医療の課題共有、次年度の活動計画の検討を行う世話人会を年 1 回開催した。また、てんかんに関する正しい知識の普及啓発ならびに患者および家族へてんかん治療可能な医療機関の周知を目的としてホームページを作成した。

職種	人数
脳神経外科医	1 名（てんかん専門医：1 名）
脳神経内科医	3 名（てんかん専門医：2 名）
精神科医	1 名
小児科医	4 名（てんかん専門医：4 名）
てんかんコーディネーター	2 名（看護師 2 名）
石川県健康福祉部	3 名
石川県保健福祉センター	1 名
石川県教育委員会	1 名
日本てんかん協会（波の会）	3 名
事務局・会計	3 名

2) 2022 年てんかん診療実績と患者受診状況

2023 年の当院てんかんセンターにおけるてんかん診療実績は下記の通りであり、ほぼ例年通りであった。

◆てんかん診療の実績（2023 年）

項目	小児科	脳神経内科	脳神経外科	合計
てんかん外来新患数	42	107	197	346
てんかん外来受診数	1399	1721	2,835	5955
てんかん入院患者数（年総数）	34	37	246	317

てんかん在院患者数(1日あたり平均)	0.18	1.87	19.90	24.89
てんかん手術患者数	0	0	12	12
ビデオ脳波モニタリング施行患者数	34	11	11	56

◆てんかん手術内訳患者数 (2023年)

術式	人数
焦点切除術	1
深部電極設置	1
脳梁離断術	1
VNS 刺激装置植込み術	4
VNS 刺激装置電池交換術	5
合計	12

◆てんかん患者受診状況調査 (2023年)

項目	類別	人数
受診患者 (実数)	入院	317
	外来	1365
受診患者 (年齢別)	成人	1429
	小児	253
受診患者数 (性別)	男	913
	女	769
長時間ビデオ脳波モニター検査数 (延べ数)		175
外科手術数		12
紹介患者数		294
逆紹介患者数		378

◆てんかん病名を持つ患者の地域別紹介件数 (2023年)

診療科	石川県	福井県	富山県	その他	合計
脳神経内科	83	1	21	2	107
脳神経外科	161	22	32	2	217
小児科	38	11	5	0	54
合計	282	34	58	4	378
	74.6%	9.0%	15.3%	1.1%	25.4%

3) てんかんセンターのコーディネーター業務

てんかんコーディネーター資格を取得したコーディネーター3名(2名:看護師、1名:社会福祉士)がてんかんに関する相談業務に当たっている。特に社会福祉士が中心となり自立支援制度の説明を行うことで患者の経済面での支援を勧めている。

《2023年実績》

◆自立支援制度説明: 51件

◆年間対応電話相談: 12件

(当センターへの受診相談: 11件、その他の相談問い合わせ: 1件)

相談内容) 受診相談、転医や担当医の変更、外科治療の可能性、セカンドオピニオン、服薬に関する質問、自動車運転、救急要請のタイミング、主治医に聞き難い事を教えて欲しい。

4) 地域医療への啓蒙活動

地域の医療者を対象としたてんかんの診断や治療などの最新の知見について、「てんかん地域医療連携セミナー」を毎年1回以上計画している。また、てんかん患者及び家族など県民を対象とした「県民公開講座」を毎年計画している。本年度は、COVID-19の5類感染症移行に伴い現地で下記の通り講演会を開催した。

◆県民公開講座 ” てんかんと共に生きる”

日時：2024年2月24日（土）15:10～

場所：金沢市文化ホール3階大会議室

演題：災害とてんかん・学校とてんかん

講師：浅ノ川総合病院てんかんセンター 中川 裕康てんかん副センター長

◆てんかん地域医療連携セミナー ” てんかん治療取り組みと今後の課題 “

日時：2024年2月25日（日）15:30～

場所：金沢市文化ホール3階大会議室

演題：ネットワーク時代のてんかん外科～基本と最新の話～

講師：国立病院機構名古屋医療センター 前澤 聡 脳神経外科科長

5) 学校におけるてんかん教育の推進

てんかん患者や家族などから学校でのてんかん教育の要望は多い。学校など教育機関側も「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」の施行やてんかん発作時の対応として坐剤に加えて、ブコラム®口腔用液投与が認められたことから、てんかん対応への関心が高まっている。今年度もそのニーズに対応すべく、てんかんセミナーを教員対象と養護教諭・学校看護師対象の2日に分け開催した。また、てんかん発作の観察や対応、薬剤管理、医療的ケアなどに関して、個別の状態に応じた相談や指導を希望するニーズに対して、てんかん専門医が特別支援学校6校を訪問し、医学的アドバイスをを行った。今年度も浅ノ川総合病院小児科の中川裕康、金沢大学小児科黒田文人の両てんかん専門医が担当した。

◆教員等対象としたてんかんセミナーの開催

てんかんセミナー”を教員対象と養護教諭・学校看護師対象の2日に分け『学校におけるてんかん児への対応』と題し以下の如く開催。

◇教員対象

日時：令和5年8月3日（木）14:00-15:30

会場：県立明和特別支援学校

講師：中川 裕康先生（浅ノ川総合病院小児科）

◇養護教諭

日時：令和5年8月21日（月）14:00-15:30

会場：県立明和特別支援学校

講師：黒田 文人先生（金沢大学附属病院小児科）

◆医療的ケア指導アドバイザー巡回事業

てんかん発作の観察や対応、薬剤管理、医療的ケアなどに関して、個別の状態に応じた相談や指導を希望するニーズに対して、てんかん専門医が特別支援学校6校を訪問し、医学的アドバイスをを行った。

◇中川 裕康先生（浅ノ川総合病院小児科）による訪問指導

令和5年10月25日（水）石川県立明和特別支援学校

令和5年11月22日（水）石川県立七尾特別支援学校輪島分校

令和5年11月27日（月）石川県立七尾特別支援学校

令和5年12月1日（金）石川県立錦城特別支援学校

◇黒田 文人先生（金沢大学附属病院小児科）による訪問指導

令和5年9月11日（月）小松瀬領特別支援学校

令和5年10月30日（月）いしかわ特別支援学校

6) てんかんビデオ脳波モニター記録の症例検討会

月1回の症例検討会を院内医師や作業療法士、臨床検査技師だけでなく、院外の医師も参加して開催している。今年度も院内参加+Zoom オンラインによるハイブリッド方式で第3月曜日午後6時15分から8時に行った。症例検討会への年間出席者は146名、月平均は15名、症例検討数は年間31症例であった。症例検討会の参加者からてんかん専門医の誕生を期待している。詳細は下記の通りであった。

開催月	参加人数	内容
1月	13	①若年欠神てんかん ②てんかん治療された QT 延長症候群 ③生後 8 日目のけいれん群発
2月		中止（コロナ蔓延で外部からの院内訪問中止）
3月	16	①眼瞼ミオクローヌスを伴う全般てんかん+PNES ②Lennox-Gastaut 症候群 ③良性成人型家族性ミオクローヌスてんかんによる振戦様ミオクローヌスに対して視床 Vim 凝固術を施行したが改善を認めなかった 2 症例
4月	16	①前頭葉てんかん+多小脳回 ②パレコウイルス脳症 ③右側頭葉てんかん ④夜間前頭葉てんかん+運転免許許可
5月	14	①SATB2 関連症候群+てんかん性スパズム ②非てんかん発作（マスターベーション）
6月	16	①右前頭葉てんかん（Lennox-Gastaut 症候群）の脳梁離断術の適応 ②焦点てんかん？全般てんかん？
7月	14	①ミオクロニー欠神てんかん ②ミオクロニー脱力発作てんかん ③特発性全般てんかん+光ミオクロニー反応
8月		中止（夏休み）
9月	12	①左前頭葉てんかん ②良性乳児部分てんかん ③成人期に焦点てんかんとして再発した特発性 West 症候群 ④焦点てんかん疑いの片側顔面攣縮
10月	13	①若年ミオクロニーてんかん ②多焦点てんかん+結節性硬化症 VNS 手術適応について ③後頭葉てんかん
11月	15	①若年欠神てんかん CC の結果、診断は右前頭葉てんかんとの意見が多数であり、診断変更となった ②若年欠神てんかん ③右前頭葉てんかん ④小児欠神てんかん+解説
12月	17	①焦点全般合併てんかん（欠神発作） ②心原性けいれん性失神 ③VNS 治療中のてんかん性スパズム+多小脳回
10回	146名	31 症例

以上